



西村クリニック便り 第71号

発行元
西村クリニック
四條畷市楠公 1-14-6
072-862-3001



インフルエンザの予防接種はお済みですか？
お電話でのご予約も承っております

今年に入って大騒ぎとなった新型コロナウイルス感染症。最近少しは小康状態ではありますがこれからの冬にかけての動向が気になる所であり、さて感染症拡大の指標の一つとして取り上げられてる数値に実効再生産数というものがありません。これは一言で言えば感染蔓延期に一人の感染者が何人の他人に感染させたかというもので、例えば一人の感染者が二人に感染させたならば実効再生産数は2となり、つまりこの実効再生産数が1を超えていると感染が拡大し、1未満であれば感染は収束に向かうという訳です。感染の蔓延期で実効再生産数が1をはるか超えている時に有効な手段としては人と人との接触を減らす事であり人と人の接触を七割減らせば実効再生産数が1を下回り、感染が収束に向かうという事で、感染が蔓延し拡大が続いている時は都市封鎖などが有効とされております。

さてコロナ第一波の時、日本の状況はどうであったかと言いますと、四月の緊急事態宣言が交せられた時、すでに実効再生産数は1を下回っていたという報告もあり、この報告が正しいとすればこの時はすでに感染は収束に向っていた事になり、緊急事態宣言は意味がなかったのではないかと考える専門家もおられる様で、緊急事態宣言で経済活動を止めたダメージは大きすぎたのではないかとはいえないもあり、今後検証すべき問題であろうかと思われ、さて寒くなってきたからにはインフルエンザの流行期に入ってきています。このインフルエンザに関しても実効再生産数の点から考えてみます。インフルエンザワクチンは七割くらいしか効かないとの事で例年ワクチンを打ってもインフルエンザに罹患したという声が続々聞かれています。しかしながら例えば七割八割の人にしか有効でなかったとしても、七割八割の人がインフルエンザに罹患しないとすれば、単純計算で人と人の接触を七割八割減らせたと同等の効果があると考えられ、即ち実効再生産数を1未満に止める事が出来、感染の拡大を防止できるのであります。こういった観点からしても今年もインフルエンザワクチンはできるだけ多くの方が接種する事が重要とされ推奨されているのであります。

院長 西村 章



乾燥の気になる季節になってきました。インフルエンザウイルスは乾燥が大好きです。そこでエコな自作加湿器を作ってみましょう。一番簡単なものはハンガーに濡れたタオルをかけておきます。また2リットルのペットボトルを切ってその中に巻いたタオルと水を入れます。手入れもしやすく清潔で節電にもなります。またガラスのグラスにコーヒーフィルターをお洒落に巻いていれます。ちょっとした工夫で飾りにもなり置くスペースに合わせた加湿器が出来上がります。お試しください♪

GO TO トラベルでホテルを予約するとホテル側へは差し引いた分の代金の支払いだけで済みます。申し込む私達で手続きする手間はなく簡単です。例えば1月（お正月プランは省く）の神戸ポートピアホテルに朝食付きのツインで泊まると通常24200円（税込み）が15730円（税込み）で宿泊できます。お得なプランが盛りだくさんです。

編集後記

ドライブは本当に楽しいです
次回はどこへ行こうかなあ(*▽*)

ガスの点検を装った強盗が増えているそうです。強盗は下見もしているそうです。在宅時必ず鍵をかけましょう。またチャイムには面倒でも出る方がいいそうです。チャイムに出ないと留守だと思われ強盗と家を出くわすことになる可能性も出てきます。気をつけていきましょう。

野良猫の保護をなぜか始めてしまい何が悲しいかという人間の言動に怯える野良猫達の姿です。当たり前ですが色々な考えの方々がおられます。「もうやめよう 私には耐えられそうにない 保護活動は私には向かない」といつも肩を落としています。しかし目の前の辛い環境の野良猫を見ると動いてしまっている私があります。私達が自治体に納めた税金で行なわれる続ける殺処分。ペットを飼っているかいらないか、動物が好きか嫌いかは関係ありません。これはこの国の全ての人に関わる社会問題だと思うのです。殺されるために生まれてきたのではないはず。迫害されるためでもない。貴方のその言動は子供達に誇れるものですか？ 貴方は誰の力も借りず生きていますか？ 私は小さな声ではありますがこれからも声を上げ続けたいと更に思う活動となりました